

専任教員の教育・研究業績

所属	職名	氏名	大学院における研究指導担当資格の有無	無		
体育学部	教授	堤 裕之				
<b>I 教育活動</b>						
教育実践上の主な業績		年月日 (期間)	概要			
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)						
担当全授業における頻回の成績評価と評価内容の全面開示の実施による成績認定の厳格化 (明白化)	平成25年4月～現在	担当する全ての授業において頻回 (10回以上) の課題を課しており、さらに、それら全ての採点基準を公開し、さらに採点結果についても全面公開している。				
「情報処理実習I」「情報処理実習II」の授業実施方法の統一と反転授業の維持	平成25年4月～現在	「情報処理実習I」「情報処理実習II」は複数の教員 (非常勤含む) により実施される演習形式の授業だが、これら全ての授業で課す課題内容、評価方法、試験問題は2012年度よりすべて統合されており、さらに授業形式として反転授業の形式を取っている。この状態を維持するため、これら複数の担当者とは緊密に連携を取ると共に、課題内容の継続的更新、授業担当者と学生双方がアクセスできる授業内容の全てが記されたWebページの維持・更新を行っている。				
「情報処理実習II」単位認定のより一層の厳格化と基礎教育科目「統計基礎」との連携	平成28年4月～現在	「情報処理実習II」が必修科目から外れ、教職必修科目となったことに伴い、授業内容をより教員免許取得者向けのものに変更するとともに、課題の引き出し等により厳正に対処した。また、本授業はデータの整理を学ぶ授業であることから、関連科目である「統計基礎」と連携するようにした。				
2 作成した教科書、教材、参考書						
「情報処理実習I・情報処理実習II (体育学部)」ホームページ (https://sites.google.com/a/ouhs.ac.jp/ouhsipp/)	平成24年4月～現在	体育学部「情報処理実習I」「情報処理実習II」を受講する学生に対して配布資料を提供すると共に、授業を担当する複数の教員が共通して用いる20種類以上の課題の説明、採点基準、プログラム等が掲載されている。なお、教員向けの情報には学生がアクセスできないよう適切なアクセス制御が行われている。				
「統計基礎」ホームページ (https://sites.google.com/a/ouhs.ac.jp/bost/)	平成29年4月～現在	体育学部「統計基礎」を受講する学生に対して配布資料を提供すると共に、採点基準や試験の模擬問題などが掲載されている。				
新入生用資料「遠隔授業に備えて準備しておくべきこと」	令和3年1月～現在	令和3年度入学生が遠隔授業を備えさせるための事前指導資料を準備した。全42頁。				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等						
4 その他教育活動上特記すべき事項						
大学教育研究管理用印刷システムの更新計画立案・実施	平成27年4月～平成28年3月	大学教育研究管理用印刷システム更新計画を立案・実施した。				
大学教育研究向基盤ネットワークの更新計画立案・実施	平成28年11月～現在	大学教育研究向基盤ネットワークの更新計画を立案・実施中であり、現在までに 1) 対外接続回線の増強と多重化 2) 無線ネットワークの利用者認証化までが完了した。				
学生PC携帯化計画立案・実施	令和元年～現在	学生PC携帯化を計画し、実施した。また、携帯に伴う環境整備を継続的に実施中である。				
オンライン授業講習会の実施	令和2年4月、8月	教員向けの遠隔授業の講習会を計画、実施した (全8回)				
OUHS授業の手引き (OUHS オンライン授業の手引き) ホームページの作成と維持 (https://sites.google.com/ouhs.ac.jp/onlineeducationhowto/toppage)	令和2年3月～現在	教員向けの遠隔授業に関する全般的な案内を行うホームページである。				
<b>II 研究活動</b>						
著書 (単著)						
書名	著者	総頁数	発行所	発行地	発行年月	
平均値の差の検定からの統計学入門	堤 裕之	190頁口	ナカニシヤ出版	日本	令和2年3月	
著書 (共著・分担執筆)						
題目/書名	著者/編者	初 (始) 頁～終頁	発行所	発行地	発行年月	
教養としての数学 [増補版]	◎堤 裕之・岡谷 良二・畔津 憲司/堤 裕之	179頁～264頁	ナカニシヤ出版	日本	平成30年3月	
大学1年生のための日本語技法	工藤 俊郎他 / 長尾 佳代子・村上 昌孝	65頁～68頁 74頁～79頁	ナカニシヤ出版	日本	平成27年6月	
原著論文 (審査機関を有する学術誌に掲載の論文に限る。学会抄録等は含めない。)						
題名	著者	誌名	巻	初 (始) 頁～終頁	発行年月	
紙媒体による運用を前提とした授業文書管理システムの構築とその汎用性	◎堤 裕之・末田 穂乃果・小寺 亮	情報処理学会デジタルプラクティス	Vol.6 No.2	112頁～122頁	平成27年4月	
総説						
題名	著者	誌名	巻	初 (始) 頁～終頁	発行年月	
その他 (「症例報告」、「実践報告」、「研究ノート」等区分を記入)						
区分	題名	著者	誌名	巻	初 (始) 頁～終頁	発行年月
選択		選択				

学会発表（「国際学会」、「国内学会（一般演題、シンポジウム、課題研究、講演等）」、「研究会」等区分を記入）						
区分	年月	学会名	演題名	場所	発表者名	
選択						
科学研究費等の取得状況						
科学研究費／その他の助成金／外部資金						
区分	種類	題目	代表・分担の別	期間	助成額（期間内の総額）	
選択			選択			
特許						
特許名称	発明者／出願人	出願日／出願番号	公開番号	取得した場合 →	公告・特許番号	国
<b>Ⅲ 加入学会および社会における活動</b>						
期 間		内 容				
加入学会						
平成10年12月～現在		日本数学会 会員				
平成22年1月～平成28年3月		日本リメディアル教育学会 会員				
平成28年4月～平成29年11月		日本リメディアル教育学会会誌リメディアル教育研究 編集委員				
平成29年12月～現在		日本リメディアル教育学会会誌リメディアル教育研究 副編集長				
平成26年6月～現在		情報処理学会 会員				
社会的活動						
<b>Ⅳ 管理活動</b>						
期 間		内 容				
委員会活動						
平成27年4月～平成29年3月		FD委員会体育学部部会 部会長				
平成29年4月～令和元年3月		体育学部FD委員会 委員長				
平成27年4月～令和元年3月		FD委員会 委員				
平成27年4月～令和元年3月		体育学部自己点検・評価委員会 委員				
平成27年4月～令和元年3月		体育学部カリキュラム委員会 委員				
平成28年4月～平成29年3月		体育学部研究委員会 委員				
平成25年4月～現在		情報処理センター委員会 副委員長				
令和2年4月～現在		新型コロナウイルス対策本部会議 委員				
特別プロジェクト活動						
<b>Ⅴ クラブ活動の指導業績</b>						
1. 指導クラブ名	フィールドホッケー 部		2. 役職	2006～部長	3. 部員数	22 人
4. 現場指導の頻度	④ ① ほぼ毎日 ② 週3日 ③ 週1日 ④ 現場指導はしていないが、計画や内容の指導 ⑤ 全く関与していない					
5. 合宿指導	年間合宿回数：	0 回	延べ日数：	0 日		
6. クラブの競技力向上への取り組み	④ ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
7. クラブの教育及び部員の学習への取り組み	② ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
8. 部員の就職指導への取り組み	④ ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
9. 年間の引率公式大会名	大会名		期 間	場 所		
10. クラブ戦績（全日本選手権8位以上、関西選手権4位以上、関西1部リーグ3位以上の団体・個人の戦績を記入して下さい。）						
開催期間	大会名		成 績	場 所		
<b>Ⅵ 賞罰（職務に関する賞罰）</b>						
年 月	受賞等機関名	内 容			備 考	